

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 老朽化対策を図る整備

※個別施設計画等の他の計画において、施設整備計画期間中の老朽化対策のための目標を定めている場合には、当該他の計画を引用することができる項目

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

学校施設に必要な防災機能を整備する。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

学校統合を計画的に推進するため、小牛田中学校、不動堂中学校、南郷中学校の3校を統合し、美里中学校として新設し、令和7年4月の開校を目指す。また、新設する美里中学校に太陽光発電設備を設置する。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

教育環境の充実を図るため、新設する美里中学校において、単独校調理場、プール、柔剣道場及びグラウンドを整備する。

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

※地方公共団体において策定・公表する既存の類似計画に同旨記載がある場合には、当該地方公共団体の判断により任意に記載することができる項目

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		6 校
中学校		3 校
義務教育学校		校
中等教育学校(前期課程)		校
特別支援学校(小学部及び中学部)		校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		3 園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		校
教員及び職員のための住宅		戸
学校給食施設	単独校調理場	6 箇所
	共同調理場	1 箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	5 箇所
	学校武道場	2 箇所
	社会体育施設	3 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1}	有	平成29年7月
国土強靱化地域計画 ^{※2}	有	令和4年3月

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画。

なお、『個別施設計画』として策定していない場合でも、個別施設計画に記載すべき事項を他の類似の計画により

確認できる場合(学校施設と他の公共施設とをあわせた計画を策定している場合等)には、「策定済」とすることができることとする。

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画期間終了後に、様式3に記載した各事項の達成状況を把握し、その評価結果を町のホームページで公表する。

(様式3)

6. 施設整備計画の目標を達成するために必要な改築等事業に関する事項(学校ごと)

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業全体の整備面積等 【負担金事業を含む】		事業全体の概算工事費 【負担金事業を含む】		事業実施 年度 (予定)	備考
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)	(㎡、箇所 等)	うち、 補助対象 面積等	(千円)	うち、対象内 実工事費 (千円)		
美里中学校	(5)	08	屋外教育環境	-	-	R4.4～R7.2	14,749	14,749	60,000	60,000	令和6年度	
美里中学校	(4)	33	太陽光発電等	-	-	R4.4～R7.2	51	51	20,900	20,900	令和6年度	
美里中学校	(2)	32	防災機能強化	-	-	R4.4～R7.2	1	1	14,284	14,284	令和6年度	
美里中学校	(5)	19	単独校調理場(新增築)	-	R	R4.4～R7.2	270	270	137,548	137,548	令和6年度	
美里中学校	(5)	27	学校水泳プール(屋外)	-	S	R4.4～R7.2	325	325	183,330	183,330	令和6年度	
美里中学校	(5)	31	中学校武道場(新改築)柔・剣道場等	屋	S	R4.4～R7.2	376	376	171,032	171,032	令和6年度	
計												
(参考)負担金事業												
美里中学校	—		負担金事業	校	R	R4.4～R7.2	7,390	6,838	1,859,149	1,838,249	令和6年度	R6申請予定
美里中学校	—		負担金事業	屋	S	R4.4～R7.2	2,019	1,790	654,947	648,584	令和6年度	R6申請予定